

## 新型コロナウイルス感染症の患者の発生について

令和2年12月16日(水)及び17日(木)に、新型コロナウイルス感染症の患者が1例確認されました。

新型コロナウイルス感染症の患者の発生は県内 2043 例目です。

本件については積極的疫学調査を行っており、現時点で把握している情報は次のとおりです。

### 【患者概要】

県 No.	年代	居住地	症状経過	結果判明	入院又は宿泊療養等	・他事例との関連 ・県外往来(※)
2043	80	東広島市	12月14日(発症日) 発熱, 下痢	12/17	感染症指定医療機関に入院中	《高齢者施設内クラスター関連》 ・県外往来なし

※発症(無症状は検体採取日)前14日以内の県外・海外との往来

・再陽性の患者はいません。

### 《高齢者施設内クラスターの調査状況》

東広島市内の高齢者施設において、陰性結果判明後に発症した入所者1名の再検査を実施し、陽性(県内2043例目)。

・患者数：6名(従事者3名, 入所者3名)

↑

(既報告分(12月14日時点))

・従事者全40名及び入所者全51名を検査し、5名陽性(従事者3名, 入所者2名)

### 【県民の皆様へ】

- 都道府県が住民に対して不要不急の外出自粛を要請している地域や、直近7日間の10万人当たり新規陽性者数が15人以上となっている地域への往来は、時期の変更やオンラインでの代替を検討するなど、慎重に判断してください。
- 「広島県と感染拡大地域との間」や、「広島市と広島市外の地域との間」での年末年始の帰省は、時期の変更などを検討し、控えてください。

### お 願 い

報道機関各位におかれましては、感染症法に基づきプライバシー保護及び風評被害、患者・御遺族等の人権尊重・個人情報の観点から、提供資料の範囲内での報道に格段の御配慮をお願いします。